

Topics

～追加融資を申し込む場合は、一本化も可能に～

「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」の内容を拡充しています

令和2年3月4日から申請を受け付けている「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」について、令和3年8月1日から内容を拡充しました。

資金用途	運転資金
限度額	2,000万円
利率	年2.0パーセント
貸付期間	7年以内（据置12か月以内を含む）
区の補助（利子）	1.8パーセント
区の補助（信用保証料）	全額補助（一本化は差額分補助）
受付期間	令和3年12月28日まで



詳細はこちら
(区ホームページ)

また、令和3年7月31日以前から同制度をご利用中の方は、新たに同制度による追加融資を申し込む場合、一本化することができます。申込条件等の詳細については、区ホームページをご覧ください。

～デザイナーとのマッチングを通して、新商品開発や販路拡大を支援～

「すみだモダンフラッグシップ商品開発」参加事業者を募集します

区では、2009年度から、すみだ地域ブランド戦略の一環「ものづくりコラボレーション」として、区内事業者と世界的に活躍するデザイナーなどのクリエイター（コラボレーター）をマッチングし、新商品開発及び販路拡大を支援してきました。

令和3年度は、これをより進化させた「すみだモダンフラッグシップ商品開発」を実施します。本事業では、商品開発フェーズに入る前に、ワークショップ（全4回）を開催します。

実施にあたり、参加事業者を募集していますので、興味のある方は、ぜひ応募をご検討ください。



募集期間は令和3年9月11日から同年10月1日までで、内容は「ワークショップのみ」、「ワークショップを含む商品開発全体プログラム」の2通りから選べます。



募集期間終了後、厳正な審査により参加事業者を決定します。



なお、応募資格や応募要領、申込方法等の詳細については、区ホームページをご覧ください。



墨田区の業況



< 今期 来期予想 >



製造  → 

卸売  → 

小売  → 

サービス  → 

建設  → 

不動産  → 

詳細は6ページへ

すみだモダン
フラッグシップ商品開発 2021 公募

デザイナーとコラボレートによるフラッグシップなものづくりのプロセスに「デザイン経営」手法を活用して「持続的な経営の取り組みを目標もう！」

- 学ぶ Workshop
- 起す Collaboration
- 創る & 続ける



詳細はこちら
(区ホームページ)

PICK UP 企業 (2021年4月～6月)

注目の区内企業を取材し、毎月1、2社ホームページ上で紹介しています。

4～6月に紹介した企業はありませんでした。

ホームページには、過去の取材記事が掲載されていますので、ぜひご覧ください。



掲載ページはこちら

職員取材日記 ダイジェスト

➤ 【すみだの宿】宿泊施設の紹介第五弾「Theater Zzz」

(2021年2月15日掲載)

実際に掲載された記事を一部編集して掲載しています。

～お茶・映画・旅の3要素が一つに絡み合う、ユニークな泊まれるシアター～

【すみだの宿】Theater Zzz (シアター・ズイー)



【夢を形にした宿泊施設「Theater Zzz」】

2019年8月、両国駅に程近い墨田区石原に、風変わりな宿泊施設 Theater Zzz (泊まれるシアター) がオープンしました。

テレビや雑誌にも多数取り上げられている Theater Zzz は、145インチの大画面で映画を観ながらグランピング気分で時間を過ごすことのできる宿泊施設です。このアイデアは、一級建築士であり、映画と美味しいお茶が大好きな社長さんの夢を、社員の皆さんが一丸となって実現したものだそうです。

【シアタースペース (宿泊スペース)】

宿泊スペースでもあるシアタースペースでは、毎日午後8時頃から10時まで映画を上映しています。お茶と茶菓子でくつろぎながら足を伸ばして映画鑑賞ができ、夜はそのままシアタースペースにテントを張り宿泊できるので、通常の映画館とは一味違う体験ができます。

『三度目の殺人』などのサスペンスから、インドや韓国映画を含む洋画まで、色々な作品がセレクトされており、自分では選ばないジャンルの映画を見ることで新しい発見にもつながり、飽きずに何度も滞在できるのも Theater Zzz の魅力です。また、団体でのお得な貸切利用も可能とのこと。



145インチの大画面で映画を楽しめる

【併設のカフェスペース「CHASURU」】

営業時間は、正午から午後 7 時までで、中国茶をメインに提供しています。ベースとなるお茶を 6 種類から選び、花やフルーツを自分の体調や気分に合わせてブレンドできるシステムとなっており、味だけではなく、香りや色の変化など、お茶を深く知ることによって自由に楽しめる創造型茶屋です。中国茶がわからない人でも大丈夫。店員さんに、自分の好みを伝えれば相談に乗ってくれます。



店員さんと相談しながらお茶・トッピングを選べる



白茶、金木犀トッピング

例えば、さっぱりした癖のないお茶というと、白茶を勧めてもらえます。支払いはペイペイでも可能です。日中は、カフェスペースだけではなく、人口芝の敷かれたシアタースペースでもお茶を楽しむことができます。

カフェスペースは、夜は BAR に姿を変えますが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、今はお休みをしているとのことでした。

(令和 3 年 2 月現在)

【新型コロナウイルス感染症対策で安心な場を提供】

宿泊のお客様はもちろん、カフェスペース利用の方にも検温・手指消毒の協力をお願いし、入口のドアは換気のために大きく開けています。使える座席数はソーシャルディスタンスを確保するために減らし、カフェ営業時のシアタースペースもテントで仕切りを作るなどの対応をしていました。また、ドアノブ等の接触の多い部分を入念に消毒し、調度品は洗濯の回数を増やすなど、感染予防に努めているとのことでした。



施設入口のほか、シアタースペース入口にも消毒液を完備

【お客様同士の交流が生まれる場所】

映画を見て、ゆっくりお茶を飲みながら感想を言いあったり、ここで知り合ったお客様同士で情報交換し、一緒に近隣のお店に出かけてみたり、施設を通じた交流が進んでいます。

また、コロナ禍においては、単独で訪れる方も増えたそうです。

興味のある方は、ぜひ公式ホームページから情報をチェックしてみてくださいはいかがでしょうか。

【取材先情報】

Theater Zzz

墨田区石原 1-18-7-1F

Theater Zzz の公式ホームページはこちら



すみだの産業を斬る

区内産業が置かれている現状の把握のためには客観的な指標であるデータの収集・分析が極めて重要です。このページでは、産業・観光に関するデータを収集・分析したものを紹介します。

墨田区住民意識調査結果とその考察

「区内生産品」についての考え	2018年(n=1473)		2020年(n=1687)		年度間比較	
	割合	人数(概算)	割合	人数(概算)	割合増減	人数増減
とても魅力を感じるので、積極的に選んで購入している	3.2%	47	3.2%	53	0%	6
魅力を感じるので、気に入ったものがあれば購入している	46.2%	680	47.8%	806	1.6%	126
どちらかと言えば魅力を感じるが、購入するつもりはない	23.3%	343	20%	337	-3.3%	-6
魅力を感じない	3.1%	45	2.4%	40	-0.7%	-5
何があるのかわからない	21.7%	319	23.7%	399	2.0%	80
無回答	2.6%	38	3%	50	0.4%	12

「ものづくりのまち すみだ」についての考え	2018年(n=1473)		2020年(n=1687)		年度間比較	
	割合	人数(概算)	割合	人数(概算)	割合増減	人数増減
「ものづくりのまち」であることを実感し、とても誇りに思っている	24.9%	366	29.4%	495	4.5%	129
「ものづくりのまち」であることを実感し、どちらかと言えば誇りに思っている	33.3%	490	35.4%	597	2.1%	107
「ものづくりのまち」であることを実感しているが、特に何も思わない	21.7%	319	18.6%	313	-3.1%	-6
「ものづくりのまち」であることを実感しているが、それを好ましくないと思っている	1.1%	16	0.6%	10	-0.5%	-6
「ものづくりのまち」であることを実感していない	16.5%	243	14%	236	-2.5%	-7
無回答	2.6%	38	2%	33	-0.6%	-5

第25～26回墨田区住民意識調査(平成30年10月、令和2年10月)調査報告書に掲載されたデータを編集した。
四捨五入の関係で、合計は100%にならない場合がある。

今回は、直近2回の墨田区住民意識調査における、産業に関する設問の調査結果を分析しました。設問「『区内生産品』についての考え」では、2020年調査と2018年調査の結果を比較すると、「魅力を感じるので、気に入ったものがあれば購入している」と回答した人の割合が1.6ポイント増となっている一方で、「何があるのかわからない」は2ポイント増となっていました。

また、設問「『ものづくりのまち すみだ』についての考え」では、「『ものづくりのまち』であることを実感し、とても誇りに思っている」が4.5ポイント増、「どちらかと言えば誇りに思っている」が2.1ポイント増となっていました。

区内生産品に魅力を感じる人や「ものづくりのまち すみだ」を誇りに思う人の割合が増えていることに、すみだのものづくりのポテンシャルの高さを感じられる一方で、何があるのかわからない人の割合が増えていることは課題です。区内人口が年々増加してきていることもあり、今後、新たに墨田区にやってきた人々へのアプローチがますます重要になっていくことが考えられます。

区内生産品はもちろん、区内で起こっている魅力的な「コト」も含め、区内の隠れた魅力を掘り起こし、区内外に情報発信していくことは、行政のやるべきことの中でも、とても重要なことです。


区では、新たに墨田区にやってきた人はもちろん、より多くの人々にすみだの魅力を知ってもらえるよう、積極的な情報収集・発信を行っていきます。

すみサポ コラム

皆様、先日の大雨は、大丈夫だったでしょうか。大雨に限らず、自然災害や感染症等の不測の事態に備えておくことは、とても大切なことです。

この機会に、東京都の助成金を活用して災害に備えませんか？

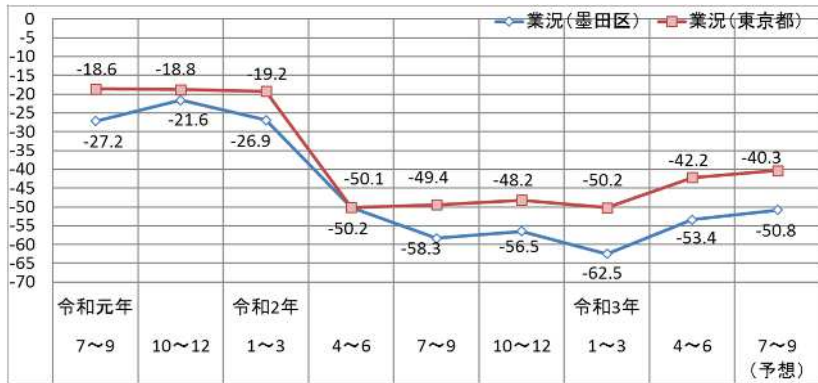


名称	BCP 実践促進助成金	
助成額	上限 1,500 万円 (下限 10 万円) 業務システムクラウド化の助成額の上限は 450 万円	
助成率	中小企業等は 1/2、小規模企業者は 2/3 以内	
対象事業者	都内において 1 年以上事業を営んでおり、以下のいずれかの要件を満たした上で BCP を策定した中小企業者および中小企業団体 公社が実施する「BCP 策定支援講座」(ステージ 1) の受講 中小企業庁「事業継続力強化計画」の認定	
対象経費	自家発電装置、蓄電池 安否確認システム 感染症対策の物品 従業員の備蓄品 土壌、止水板	耐震診断 転倒防止装置等 BCP の補完として実施する基幹システムのクラウド化 等
今後の受付スケジュール	2021 年 11 月 8 日 (月) ~ 11 日 (木) 2022 年 1 月 11 日 (火) ~ 14 日 (金)	
事務局連絡先	公益財団法人東京都中小企業振興公社 企画管理部 設備支援課 業務担当 ☎03-3251-7889 受付時間は 9 時 ~ 17 時 (土日祝除く)	

すみだビジネスサポートセンター(すみサポ)では、「BCP 実践促進助成金」の申請前のご相談を無料で行っています。申請を検討されている方や、詳細を知りたい方は、「すみサポ」にぜひご一報ください。(ご相談は、予約制となっています)

すみサポ お問い合わせ先 03-5608-6360

小売業

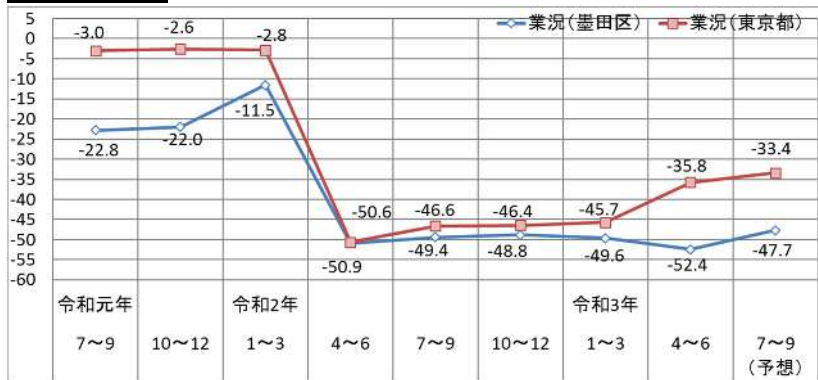


業況は 9.1 ポイント増の-53.4 と改善傾向が見られた。

売上額は 12.5 ポイント増の-51.8、収益は 10.9 ポイント増の-48.0 とともに改善した。

販売価格は 2.6 ポイント増の-13.2 と下降傾向を若干弱め、仕入価格は 0.3 ポイント減の-3.1 と前期並みであった。

サービス業

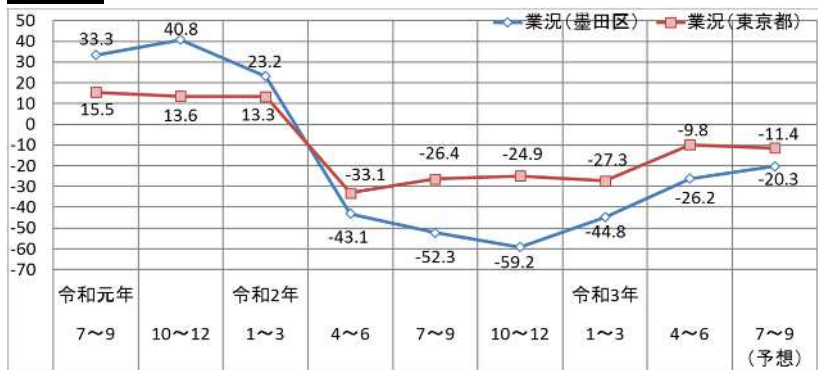


業況は 2.8 ポイント減の-52.4 と厳しさを若干強めた。

売上額は 7.8 ポイント増の-59.0、収益は 7.0 ポイント増の-53.1 と改善傾向が見られた。

料金価格は 3.5 ポイント減の 7.8 と上昇傾向を若干弱め、材料価格は 10.8 ポイント減の 16.2 と上昇傾向を弱めた。

建設業

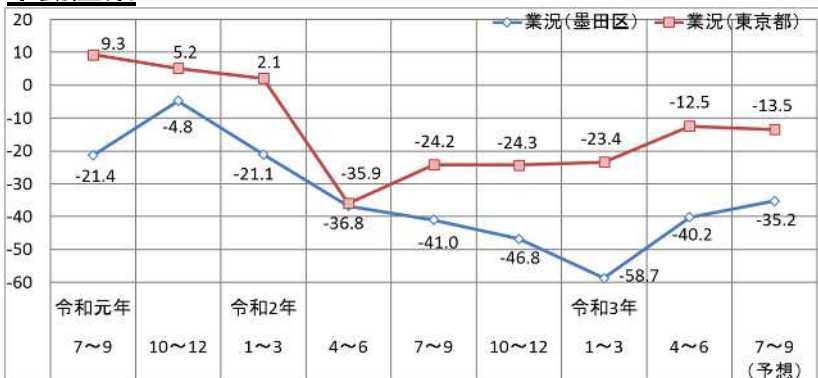


業況は 18.6 ポイント増の-26.2 と改善した。

売上額は 34.3 ポイント増の-7.6 と大きく改善し、収益は 19.3 ポイント減の-44.0 と厳しさを強めた。

請負価格は 14.0 ポイント減の 2.6 と上昇を弱め、材料価格は 42.2 ポイント増の 47.3 と上昇傾向を大きく強めた。

不動産業



業況は 18.5 ポイント増の-40.2 と改善した。

売上額は 32.4 ポイント増の-24.3、収益は 19.7 ポイント増の-30.7 とともに大きく改善した。

販売価格は 18.8 ポイント増の 12.5、仕入価格は 5.6 ポイント増の 4.6 とともに上昇に転じた。

東京都が実施する協力金・月次支援金の申請書類を配布しています

東京都が実施している「営業時間短縮等に係る感染拡大防止協力金」や「東京都中小企業者等月次支援給付金」の申請書類を、「インターネット環境がなく、紙の申請書類がほしい」という方向けに、区役所 14 階の産業振興課窓口にて配布しています。

これらの支援策は、申請書類が東京都の専用ポータルサイトからダウンロードでき、オンライン申請も可能です。

制度に関する詳細は、東京都のホームページをご覧ください。

問合せ先

「営業時間短縮等に係る感染拡大防止協力金」

感染拡大防止協力金等コールセンター

0570-0567-92（受付時間：9時～19時）

「東京都中小企業者等月次支援給付金」

東京都中小企業者等月次支援給付金コールセンター

03-6740-5984（受付時間：9時～19時）



飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響により、売上額が減少した都内事業者の事業の継続・立て直しに向け、売上の減少率に応じて東京都が月ごとに給付金を支給します。

支給率の目安

例えば、令和元年5月の売上と比較して令和3年5月の売上が、50%以上減少した中小企業等の場合、
国の月次支援金20万円/月の支給に加え、東京都が65万円/月を上額に支給し、合計で最大285万円/月を支給。

国の月次支援金の対象とならない、売上が30%以上50%未満に減少した中小企業等の場合、独自に最大10万円/月を支給。

申請期間は、支給額を拡充。
また7・8月分は、要件や支給額を更に拡充。詳しくは裏面を参照。

申請方法

オンライン申請	郵送申請
ポータルサイトにアクセス (URL) https://tokyocorebiz.metro.tokyo.lg.jp	〒111-8601 墨田区墨田 烏渡町121番 東京都庁 5階 申請受付 係 ※申請書裏面に「申請書の送付先がわかるよう ご記載ください。」（※印あり）

申請期間

4・5・6月分	令和3年7月1日（木）～令和3年10月31日（日）
7・8月分	令和3年9月1日（水）～令和4年1月14日（金）

協力金の
詳細はこちら
(東京都 HP)



月次支援金の
詳細はこちら
(東京都 HP)

